

(仮称) 新富士駅南地区街区 1 号公園

第 2 回 ワークショップ NEWS

ワークショップ開催概要

本市では、「新富士駅南地区土地区画整理事業」の区域の中に、新たな公園を作るための計画を進めています。今回の(仮称)1号公園の整備計画を策定するにあたり、計画のある(仮称)2号公園との役割や機能の分担、施設などについて地区の皆様のご意見を伺うため、全4回のワークショップを通して、地域のみなさまから親しまれ愛される公園の計画を検討していきます。

第1回

6月24日(火)
「公園の役割検討」

第2回

7月31日(木)
「公園のゾーニング検討」

第3回

8月29日(金)
「公園の計画検討」

第4回

9月下旬ごろ
「公園計画の確認」

第1回ワークショップのおさらい

○概要

第1回ワークショップでは、3つのグループに分かれて意見交換を行いました。はじめに、「**新しくできる公園でやりたいこと**」について案を出し合い、(仮称)1号・2号ふたつの公園に振り分けました。振り分けた「**新しくできる公園でやりたいこと**」をもとに、**それぞれの公園のテーマや役割**について話し合いを進めました。



▲(仮称) 1号公園と(仮称) 2号公園の位置

○各グループ共通の新しい公園でしたいこと・ほしいもの



遊び

- 子供が遊ぶ遊具が欲しい
- グラウンドゴルフがしたい
- 鬼ごっこをしたい
- 自転車の練習がしたい



水関連

- 水飲み場が欲しい
- 水遊びがしたい



休憩・憩い

- ベンチで休みたい
- ベンチに屋根が欲しい
- 東屋(日陰)が欲しい
- ゆっくり読書がしたい
- お昼ご飯を食べる場所が欲しい



防災・避難関連

- 防災に役立つ公園がいい
- 非常時に使える設備があるといい



みどり

- 植栽は低木がいい
- シンボルとなる大きな木が欲しい



トイレ

- トイレが欲しい

○共通するテーマ

	(仮称) 1号公園	(仮称) 2号公園
A	地域コミュニケーションと防災	リラクゼーション
B	あそべる防災公園	水に親しむ憩いの広場
C	きょうゆう “共遊”のはじまり (共:「一緒に」「共助」 遊:遊ぶ)	りゅうせい 柳生のいこい (柳:柳島 生:生きる・生き物・みどり)

(仮称) 1号公園共通テーマ: 防災、遊び、コミュニケーション

(仮称) 2号公園共通テーマ: 憩い、水

第2回ワークショップの流れ

●日時: 令和7年7月31日(木) 19:00~21:00

●場所: 新富士駅南整備課 2階会議室

はじめに (5分)

- ・開会の挨拶
- ・スケジュールの確認



第1回WSのおさらいとゾーニング作業の説明 (20分)

- ・第1回WSの結果確認
- ・公園管理(愛護会)に関する説明(10分)
- ・アンケート結果の共有
- ・今日の流れとゴールの確認
- ・ワークショップでの注意事項

グループワーク「公園のゾーニング検討」(70分)

- ・必要なゾーンの検討
- ・決めたゾーンの配置や大きさの検討
- ・各ゾーンに置きたい公園施設の検討



▲グループワークの様子(Aグループ)



▲グループワークの様子(Bグループ)



▲グループワークの様子(Cグループ)

グループワークの成果発表 (9分)

意見のとりまとめ (6分)

終わりに

- ・閉会の挨拶
- ・アンケート記入



▲全体的様子



▲成果発表の様子



▲第1回ワークショップのふりかえりの様子

今回も **3グループ**に分かれ、それぞれ意見交換を進めました。第1回ワークショップでの話し合いをもとに、**田子浦小学校、田子浦中学校に協力をお願いしたアンケートの結果や、子供会の意見**も共有し、改めて(仮称)1号公園でやりたいことを考えました。考えた「やりたいこと」をグルーピングし、**必要なゾーンを検討**したのち、各ゾーンの大きさや、公園のどの位置に配置するかを検討しました。最後に、**各ゾーンにどんな公園施設が必要かを考え**、各グループでまとめたものを 発表しました。

第2回ワークショップで話し合った内容・主な意見

第2回ワークショップのゾーニングと特徴的な意見

Aグループ

広場ゾーン

- ・子供が遊べるなだらかな小山
- ・自転車の練習
- ・自転車遊びができる場所
- ・ボールあそび
- ・おにごっこ
- ・転んでも安全なやわらかい地面
- ・お花見をしたい（花壇）
- ・3onバスケットが出来るコートとゴール
- ・自転車が走れる道
- ・周回出来るように細く長い道
- ・強風でも飛散しにくい砂
- ・避難所になる広さの広場

遊具ゾーン

- ・遊具で遊ぶ
- ・砂場
- ・ブランコ

富士山ゾーン

- ・富士山観賞
- ・ウォーキング

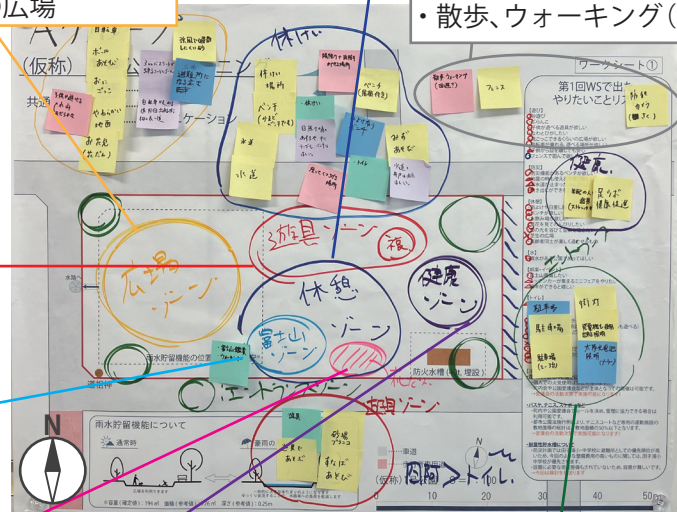
花壇ゾーン

休憩ゾーン

- ・休憩場所
- ・ベンチ（かまどベンチでも）
- ・水道があるといい
- ・日除け、雨除けができる場所
- ・ベンチ（屋根付き）
- ・日除け有リベンチ
- ・日除けの為の東屋（四阿）、中にテーブルやベンチ
- ・水遊び
- ・水道と井戸は両方ほしい
- ・東屋（四阿）>トイレ

その他

- ・防犯カメラ（柵）
- ・フェンス
- ・散歩、ウォーキング（回遊）



健康ゾーン

- ・年配の人の遊具（ストレッチが出来る）
- ・足ツボコース
- ・健康促進

エントランスゾーン

- ・駐車場（2～3台）
- ・夜でも安心安全な街灯
- ・発電機も使用できる照明（発電機能のついた照明）
- ・太陽光電池照明（ソーラー）

Bグループ

その他

- ・遊具広場を4～5才向け、1～3才向けに分ける
- ・多くはないがそれなりに車通りがあるため配慮した配置にする。
- ・子ども中心
- ・トイレは維持管理含め検討
- ・防犯照明
- ・救護訓練
- ・遊ぶ+体力upの場
- ・水道は砂場があるならほしい
- ・災害時に入りやすいように開口部をとり、全て囲わないようにする。
- ・自転車が飛び出さないよう多少のスペースや植栽帯など

広場ゾーン

- ・砂は舞うので、風で飛散せず水はけもよい芝や土にしたい
- ・自転車で遊んだり一周まわったりできるような園路
- ・午前はグランドゴルフ、午後は子どもが利用する想定

憩いゾーン

- ・見守り、休憩

幼児ゾーン

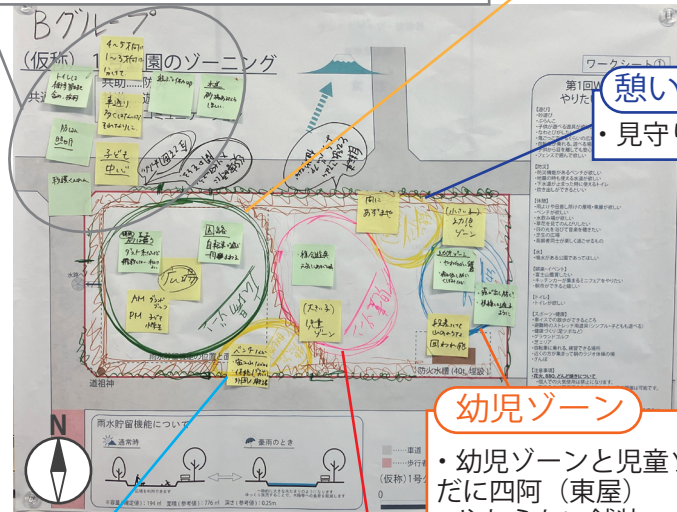
- ・幼児ゾーンと児童ゾーンのあいだに四阿（東屋）
- ・やわらかい舗装
- ・飛び出し防ぐくぼみなど
- ・視線は通るように
- ・段差つけて山のような囲われ感をつくる

児童ゾーン

- ・複合遊具
- ・元気に遊べるゾーン

憩い・眺めゾーン

- ・ベンチなど
- ・富士山鑑賞
- ・休憩（グランドゴルフ）
- ・外国人、旅行者も休憩できる場所



Cグループ

広場ゾーン

- ・広いスペースを利用した鬼ごっこ、サッカー、グランドゴルフ、自転車の練習
- ・運動が出来るスペース
- ・人が集まれる広場スペース
- ・防災訓練（避難場所）

健康ゾーン

- ・健康遊歩道
- ・健康遊具の設置
- ・健康づくりの場
- ・足つぼコース

遊具ゾーン

- ・遊具で遊びたい
- ・複合遊具で遊ぶ
- ・ブランコで遊ぶ
- ・休憩できる場所もあるといい
- ・見守りができる場所もほしい
- ・子供、子育て世代の交流や情報交換もしたい
- ・井戸端会議もできるといい

可変ゾーン

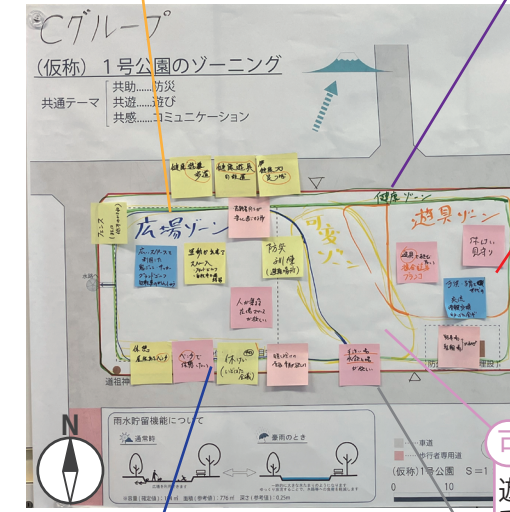
- ・遊具ゾーンでの遊びや広場ゾーンでの活動がしみだし、どちらの活動でも使える可変的なゾーン。

休憩ゾーン（広場ゾーンの一部）

- ・屋根のあるベンチ
- ・ベンチで休憩したい
- ・休憩 屋根（井戸端会議）
- ・日差し除けの屋根・四阿（東屋）が欲しい
- ・手洗い場、水飲み場が欲しい

その他

- ・駐車場、駐輪場があればほしい
- ・フェンス（または低木のかき根）



第2回ワークショップのまとめ

各班の主な共通点

- ・西側に広場を配置する
- ・南西に休憩したりくつろいだりする場所をつくる
- ・ベンチを設置する
- ・回遊できるウォーキングスペース等をつくる
- ・自転車の練習ができる場所、止められる場所をつくる

- ・遊具を設置する
- ・四阿（東屋）を設置する
- ・広場ゾーンは防災訓練ができるようにする
- ・公園中央から北東にかけて、子供向けのゾーンにする

●次回ワークショップ予定

内容：公園の計画検討
日時：令和7年8月29日（金）19:00~21:00
場所：新富士駅南整備課 2階会議室

●お問い合わせ先

富士市 都市整備部 みどりの課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1丁目100番地
TEL：0545-55-2794 FAX：0545-53-2772